

保護者様

新潟県立吉川高等特別支援学校
校長 内山 徹

令和3年度 2学期学校評価「保護者アンケート」集計結果について（お知らせ）

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から当校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、12月に2学期学校評価「保護者アンケート」をお願いしたところ、多くの皆様からご協力いただき、このたび集計結果等がまとまりましたので、お知らせいたします。

今後、これらを教育活動の改善に生かしてまいりますので、引き続き皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

○評価基準[A:十分4点][B:おおむね十分3点][C:やや不十分2点][D:不十分1点]

高い評価

・A B C Dの枠内の数字は人数を示す。回答数は45～46名（無回答有）

低い評価

	内 容	A	B	C	D	高い評価	
						2学期	1学期
1	教職員は、個別の教育・移行支援計画等を作成するにあたり、保護者の皆様からお聞きした願いを計画の中に反映させている。	22	22	2	0	3.4	3.5
2	教職員は、子どもの興味・関心や長所を生かした学習や活動を工夫している。	22	21	2	0	3.4	3.4
3	教職員は、指導の経過や成果、今後の目標について、保護者に説明している。	21	22	3	0	3.4	3.4
4	教職員は、基本的な生活習慣や望ましい生活行動が身に付くよう一人一人の発達段階や特性に応じた指導をしている。	23	19	4	0	3.4	3.4
5	体育祭、遠足、校外学習などの学校行事は子どもの実態に合っており、成果が見られる。	17	24	5	0	3.3	3.3
6	教職員は、望ましい食生活の在り方を指導したり、いろいろな運動に親しむよう支援をしたりしている。	21	23	2	0	3.4	3.4
7	教職員は、学習活動を工夫し、子どもの「生きる力」を伸ばしている。	21	25	0	0	3.5	3.5
8	教職員は、子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	21	20	3	1	3.4	3.4
9	教職員は、いじめの未然防止に努め、いじめを認知した場合には、迅速かつ誠実に対応している。	29	15	1	0	3.6	3.5
10	教職員は、生徒の障害に配慮して教室環境を整えている。	24	21	1	0	3.5	3.5
11	学校は、施設・設備、学習活動などにおいて子どもたちの安全面に十分配慮している。	24	20	2	0	3.5	3.6
12	教職員は、保護者の連絡や相談に迅速に対応し、誠意をもって説明してくれる。	26	18	2	0	3.5	3.6
13	学校からの「生活のあゆみ」や学年便り、学校便りなどの各種便りには、保護者が知りたい内容が含まれている。（新型コロナ対応について、必要な情報や対応ができていた）	22	24	0	0	3.5	3.4
14	授業参観や学校行事などは、参観しやすい日時・内容になっている。	12	29	5	0	3.2	3.1
15	学校は、学校経営の方針、学校行事、職業学習、進路、福祉サービス等の内容について、保護者に十分な情報提供をしている。	19	24	3	0	3.4	3.5
16	学校は、地域との連携を重視したボランティアや交流などの教育活動を行っている。	18	25	2	0	3.4	3.3
全体平均						3.4	3.4

<自由記述欄からの要旨> ○成果 ■ご意見・ご要望 ▲課題 →対応

○知り合いの原之町の方から、挨拶がとても良くて気持ちが良いと褒められた。
○いろんな問題や子供に対して、親身に寄り添い、保護者にもすぐに教えてくれる。
○この学校に入学できなかったら、うちの子はダメになっていたかもしれない。引き続きご指導をお願いしたい。

■ある用紙を記入させたときに、子供が漢字を書くことができずに驚いた。家庭でもさせるが、学校でもお願いしたい。

→基礎学習や職業生活等での個別対応を、さらに充実させていきます。

■電車が遅れる際のメールが大変助かっているが、見落とししたり出掛けた後になってしまうこともあるので、保護者宛だけでなく生徒にも送っていただけるとありがたい。

→インターネットや駅からの情報、生徒からの連絡等を得て、可能な限り迅速に全保護者と生徒にも発信しています。生徒にも再度、メールを確認するよう改めて指導します。



▲学校の行事に対してやる気が見られないので残念に思う。

→生徒の意見を取り入れ、興味関心のある内容となるように工夫していきます。

▲実習の打合せで先生が時間に遅れて来ることがあった。生徒同様、何があっても大丈夫なように余裕をもった行動が必要だと思う。

▲指導も必要だが、理由を聞いた上で叱る、ほめるなど対応してほしい。

→社会的マナーを守り、生徒に範を示せるよう、全職員で意識を高め行動改善に取り組んでまいります。生徒への指導支援においても、特性等に応じたより良い個別対応が行えるよう生徒理解や研修に取り組んでまいります。



▲PTAの校内美化清掃は、いつも同じ保護者しか参加していない。参加者を増やす方法はないか。

→PTA役員会でよりよい方法を検討し、総会等で説明とご協力を呼びかけます。

▲吉川区、柿崎区の方が吉特の学習内容や活動内容を知らないという話を多く聞く。生徒の頑張りが地域の方へもっと伝わることを願う。

→地域支援部を中心に、HPの更新頻度、学校だよりの配布方法等の改善による啓発活動を充実させていきます。

3 学年修学旅行
(弥彦&燕) R3. 11. 12

▲スマートフォンを使って検索する授業があると聞いた。通信料の関係から、学校のWi-Fi環境の検討をしていただけたらと思う。

→今後1人1台のタブレット端末や校内Wi-Fi環境の整備をさらに進め、授業ではスマートフォンを使用しないようにします。



<今後の主な取組について>

- 1 いじめの対応【No 9 ; A評価29名 / 平均3.6】
 - ・高評価でした。今後も、生徒の日々の様子を見取り、親身に寄り添いながら教育活動を行い、家庭と連携しながらいじめの未然防止、早期発見、迅速な対応を行ってまいります。
- 2 発達段階や特性に応じた指導【No 4 ; C評価4名 / 3.4】
 - ・就労に向けて、厳しさだけでなく、生徒の成長に寄り添いながらスモールステップで支援してまいります。また、生徒の興味関心に応じた教育活動となるよう、現在教育課程を検討しています。
- 3 行事への対応【No 5 ; C評価5名 / 3.3】 【No14; C評価5名 / 3.2】
 - ・参加しやすいように、ハッピーカフェに合わせて作業販売活動も行いました。しかし9月の吉川ドリームフェスタ、11月の宿泊学習、修学旅行などで活動の縮小が続いております。生徒の意欲にも繋がる内容となるように、生徒の意見も取り入れながら工夫してまいります。